

# 電子情報通信学会東北支部学術講演会のご案内

「情報機器における電磁環境問題～情報漏えいとその対策～」

日時：平成27年12月16日(水) 16:10～18:00

会場：秋田大学 理工学部 1号館 D130 教室

講演：

## 1. その情報ここで見ても大丈夫？

～タブレット・スマホからの電磁波を通じた情報漏えいとその対策～

林 優一 准教授（東北学院大学 工学部電気情報工学科）

情報化社会の深化により、スマートフォンやタブレットに代表される個人利用による情報端末が爆発的に普及しています。こうした社会システムが十分機能するための重要な要件の一つが、個人のプライバシーの保護や安全安心な電子商取引といった情報セキュリティの確保です。情報セキュリティは大きく分けて機密性・完全性・可用性の3つの要素からなり、これらの要素をアプリケーション層から物理層に至るまで、個々のレイヤにおいて縦断的に実施する必要があります。本講演では、こうしたレイヤの中でも、物理層の情報セキュリティ、特に電磁波を通じた情報漏えいに関する情報セキュリティ(電磁情報セキュリティ)と最先端の研究を紹介します。

## 2. 情報を漏えいさせないために

～暗号情報の電磁的漏えいのメカニズムと対策～

五百旗頭 健吾 助教（岡山大学 大学院自然科学研究科）

情報機器からの電磁波を介した情報漏えいは、情報機器の動作に伴って発生する意図しない電磁放射や、外来電磁波に対する耐性不足が主要な原因です。これは EMC(電磁環境両立性)の問題と同じです。本講演では、電磁波を介した情報漏えい、中でも暗号回路からの情報漏えいが発生するメカニズムを説明し、その対策法を紹介します。

備考：参加費、事前登録は不要です。

問合せ先： 田中元志

秋田大学 大学院工学資源学研究科 電気電子工学専攻

Tel: 018-889-2324, E-mail: tanaka@gipc.akita-u.ac.jp